



藤女子大学
まちかど
CONNECT

Session 07



藤女子大学
FUJI WOMEN'S UNIVERSITY

100th
Co-Creating the Future of
Fuji
1925-2025

葛屋重三郎

松平定信

VS



2025 **9.13** (土) 14:00-15:00

紀伊國屋書店札幌本店 1階インナーガーデン
〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55

主催・藤女子大学社会貢献推進会議 後援・札幌市教育委員会／石狩市教育委員会／UHB北海道文化放送／北海道新聞社

参加費
無料



Lecture

講演内容

Session 07

18世紀後半、大都会へと発展を遂げた江戸に、天明文化という華やかな文化が花開きました。この時、卓越したプロデュース能力を発揮したのが蔦屋重三郎です。しかし時代が移り、松平定信による寛政の改革が始まると、蔦重や戯作者たちが処罰されるなどして、天明文化は急速に衰退します。

この処罰を根拠として寛政の改革では文学弾圧が行われたとされていますが、寛政の改革のスローガンの一つには「文武両道」がありました。文芸は奨励されたはずなのに、なぜ版元や戯作者は処罰されたのでしょうか。また、この処罰を弾圧と呼ぶべきか、疑問視する説も唱えられています。

本講演では、元禄文化・化政文化にくらべてあまり知られていない天明文化を紹介し、寛政の改革で果たして何が起こったのかを考えます。

講師 山本 綏子（日本語・日本文学科 教授）
専門は、江戸時代の怪奇談や和歌文化。共著書に、『春雨物語』（三弥井古典文庫）、『日本のことばと文化 -日本と中国の日本文化研究の接点-』（溪水社）など。

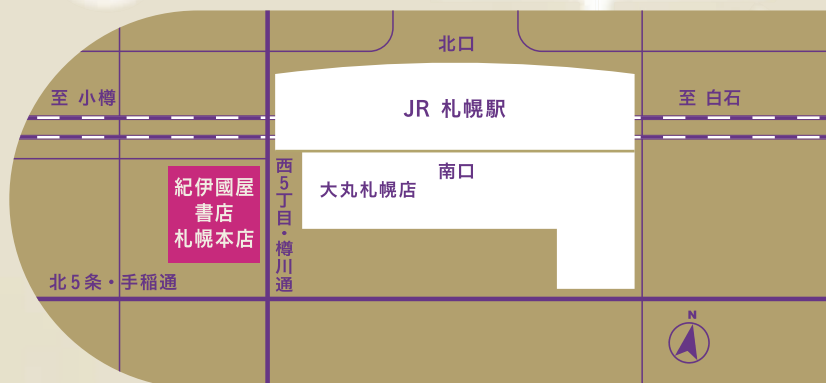
日時 2025年9月13日（土）14:00-15:00

参加費 無料

定員 35名（先着）※当日来場も若干名可能

会場 紀伊國屋書店札幌本店 1階インナーガーデン

〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55（JR「札幌」駅南口、地下鉄「さっぽろ」駅より徒歩1分）



What's?

まちかどCONNECTとは

本学は、その前身である藤高等女学校の創設（1925年）以来、社会に開かれた大学として、地域や社会の課題を共に解決することで、その活性化を目指し、学術講演会やシンポジウム、フォーラム等を開催してまいりました。そこで、こうした活動の一環として、「紀伊國屋書店札幌本店1階インナーガーデン」において連続公開講演会を実施し、皆さまに本学の保有する知的資源により身近に接していただく機会を設けることで、地域社会の教育や文化の発展に一層貢献したいと考えています。

「まちかどCONNECT」という本企画の名称には、本学の研究・教育成果を広く公開することで、本学と地域社会の結び付きを強め、その発展に貢献したいという思いを込めています。

主催・藤女子大学社会貢献推進会議
後援・札幌市教育委員会／石狩市教育委員会／
UHB 北海道文化放送／北海道新聞社



藤女子大学
まちかど
CONNECT

Contact

お申込み・お問い合わせ

◎二次元コード



◎お電話

藤女子大学総務会計課

011-736-0311（代表）

スタッフ一同、
皆さまのご参加をお待ちしています



藤女子大学
FUJI WOMEN'S UNIVERSITY